

3 ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営

(1) ア (ア)	財政規律の遵守と健全な財政運営 歳入の確保 広告事業の拡充	<取組所管> ・取組①～④：局・室
-----------------	-------------------------------------	----------------------

□ 3年間の取組と成果の総括

・「大阪市広告事業推進プロジェクトチーム」を設置し、「大阪市広告事業行動計画」を策定するとともに、目標達成に向け、ネーミングライツワーキンググループの設置、メールマガジンによる募集情報の配信等、広告事業を推進する取組を実施した結果、行動計画で掲げた目標を上回る効果額を確保することができた。

□ 3年間の取組状況

・広告事業の全庁的な取組を強力に推進するため、「大阪市広告事業行動計画」を策定し、目標達成に向けた取組を着実に進めた結果、平成24年度には計画を達成し、平成26年度まで3年連続して計画を達成する見込みとなった。(取組①)

・ネーミングライツの活用を促進するため、募集事務に関するマニュアルを作成するとともに、ネーミングライツワーキンググループを設置し、推進体制の充実に取り組んだ結果、スポーツ施設2ヶ所、歩道橋4橋のネーミングライツパートナーを獲得できた。(取組②)

・局所管財産を活用して区が広告事業を実施するための制度を構築するとともに、屋外広告物の規制緩和を行った。区が広告募集を実施した結果、緑道2ヶ所、歩道橋1橋でネーミングライツパートナーを獲得した。また、屋外広告物の規制緩和により、町名街区案内板への広告掲出を実施し、設置や維持管理にかかる経費を削減できた。(取組③④)

【取組の実施状況】取組①：A、取組②：A、取組③：A、取組④：A

□ 成果目標の達成状況

目 標	実 績	評価区分
平成26年度の広告事業目標額 5億円 (平成23年度計画額の2倍)	平成26年度実績 5億6,100万円 (計画額5億円)  平成25年度実績 4億3,700万円 (計画額3億5,400万円)	①

□ 課題と今後の方向性

・平成26年度の全体目標額は達成する見込みであるものの、媒体別では計画が達成できていない等の課題がある。厳しい財政状況を踏まえ、引き続き税外収入の確保等が必要であることから、「平成27年度の広告事業取組方針」を策定し、媒体別を含め全庁的な進捗管理を行いながら、各所属の取組を支援する。(取組①)

・募集期間を十分に確保しても、応募件数が少ないケースがあることから、広告主の獲得に向け、メールマガジンによる募集情報等の配信や相談窓口の対応などを行う。(取組①②)

・局所管財産を活用して区が実施する広告事業については、実施件数がまだまだ少ないため、局が活用できていない財産を調査し、区において取り組みやすいものを抽出のうえ、具体的な実施事例とともに情報提供する。(取組④)

※「実績」欄の平成26年度決算額は見込額。

【評価区分の凡例】

〔取組の実施状況〕 A：実施できた B：一部に実施できない取組があった C：実施できなかった  
〔成果目標の達成状況〕 ①：成果目標を概ね達成できた ②：成果目標を達成できなかった